

金融機関職員、一日署長

関署で特別警戒出発式

「年末年始地域安全運動」(11日～来年1月5日)を控え、関署は一日警察署長の委嘱と年末特別警戒の出発式を行った。

一日署長は、関信用金庫本店総務部の吉田麻衣さん(21)と岐阜信用金庫関支店の西部美歩さん(23)が務め、中井敏克署長から委嘱状を受け取った。

出発式には署員や中濃地区防犯協会、青色回転灯装備車(青パト)のボランティア団体などの約40人が出席。中濃地区防犯協会の山下清司会長は「防犯意識を高め、笑顔で新年を迎えてほしい」とあいさつした。

同署生活安全課の藤田隆好課長の合図でパトカーや青パトなどの車両が出発。

一日署長の2人は管内の金融機関などで、二重電話詐欺への警戒を呼びかけるチラシを配った。

同署によると、10月末現在、管内では二重電話詐欺被害が11件(前年同期比9件増)発生し、被害額は約5656万円に上る。また、管内の10月末現在の自転車盗発生件数は72件(同59件増)と急増しており、藤田



一日警察署長に委嘱された2人
関署

課長は「二重ロックをかけるなどして、対策を講じてほしい」と注意を呼びかけている。
(桂川景)